

2019年7月5日

B グループ出場チーム監督 各位

第 27 回関東私立高等学校男女バレーボール選手権大会

大会委員長 松田 敏男

審判委員長 村田 孝幸

予選リーグ戦及び決勝トーナメント戦における審判について

今大会の B グループ予選リーグ戦の審判につきましては帯同審判員制となっております。つきましては、以下の要領をご確認の上、試合運営を行なってくださいますようお願いいたします。

各チームには多大なご負担とご迷惑をお掛けすることになり大変申し訳ありませんが、大会運営にご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。

なお、審判の割り当てにつきましては、以下の担当に振り分けて試合を進めてくださいますようお願いいたします。なお、主審・副審は帯同審判員が行い、生徒には担当させることがないよう重ねてお願い申し上げます。

1. 予選リーグ戦における試合順・審判割り当てについて

試合	対戦	主審	副審・記録・得点	線審
第1試合	1 - 2	3・4	3・4	3・4
第2試合	3 - 4	1・2	1・2	1・2
昼休み (40分)				
第3試合	1 - 3	2・4	2・4	2・4
第4試合	2 - 4	1・3	1・3	1・3
連続試合のため (15分)				
第5試合	1 - 4	2・3	2・3	2・3
第6試合	2 - 3	1・4	1・4	1・4

- ★「主審」を担当するチームが補助役員として「線審(4名)」を担当する。
「副審」を担当するチームが補助役員として「記録(1名,補助1名の同席可), 点示(2名)」を担当する。「主審」「副審」の割り振りはチーム間で相談して振り分けてください。

2. 予選リーグ戦における試合の進行について

- ★次の試合は、審判等の準備ができしだい速やかにプロトコールを開始する。ただし、試合が連続する場合(第4試合終了後)は前の試合終了時刻の15分後にプロトコールを開始する。
- ★プロトコール開始までの試合コートでのボールの使用については、次の試合するチームに限り使用を認める。ただし、隣のコートで試合を行っている場合は、十分配慮の上、使用してください。
- ★ラリー中に隣のコートからボールが侵入した場合はラリーを止め、ノーカウントとする。
- ★第2試合終了後、昼食時間を40分間とります。第3試合は昼食時間終了後、すぐにプロトコールを開始してください。
- ★給水タイムの手順につきましては別紙をご確認ください。
- ★上記以外については、競技上の注意に従って進めてください。

3. 決勝トーナメント戦について

主審・副審については公認審判員が審判を務めます。ただし、補助役員については第1試合は第2試合目のチーム、第2試合以降は前試合の負けチームが担当してください。

4. ホイッスル(長・短)はチームでご準備をお願いいたします。

以上